

大宜味村にてカツオノカンムリ大量漂着の情報提供があります。

他の場所にも漂着しているかもしれませんし、今後漂着することも想定されます。

児童へ海岸で見つけても触らないように注意喚起をお願いいたします。

Q カツオノカンムリとはどのような生物か（危険性などについて）

・クラゲの仲間、触れると刺されて痛くなることがあるため、触らないようにしてください。

Q カツオノエボシは耳にしたことがあるが、カンムリは初めてだったが、沖縄近海によくいる生物か

・通常は外洋性で沖合に生息しているクラゲです。気胞体と呼ばれる浮き袋で海面上に浮かび、帆のような部分で風を受けて海面上を運ばれます。

・世界中の熱帯・亜熱帯に広く分布しており、海流によって日本近海にくることがあります。

・風によって沿岸に大量に漂着することがあります。沖縄や県外でも漂着事例が報告されています。

Q 万が一触った時の対応は

・症状には個人差がありますが、痛みや皮膚炎などがでることがありますので医療機関（皮膚科など）を受診してください。

・非常に稀ですが、別種のクラゲでは刺症被害にあうことでアナフィラキシーと呼ばれる強いアレルギーを起こした事例もあります。

Q 注意喚起

・見つけても触らないようにしてください。

